



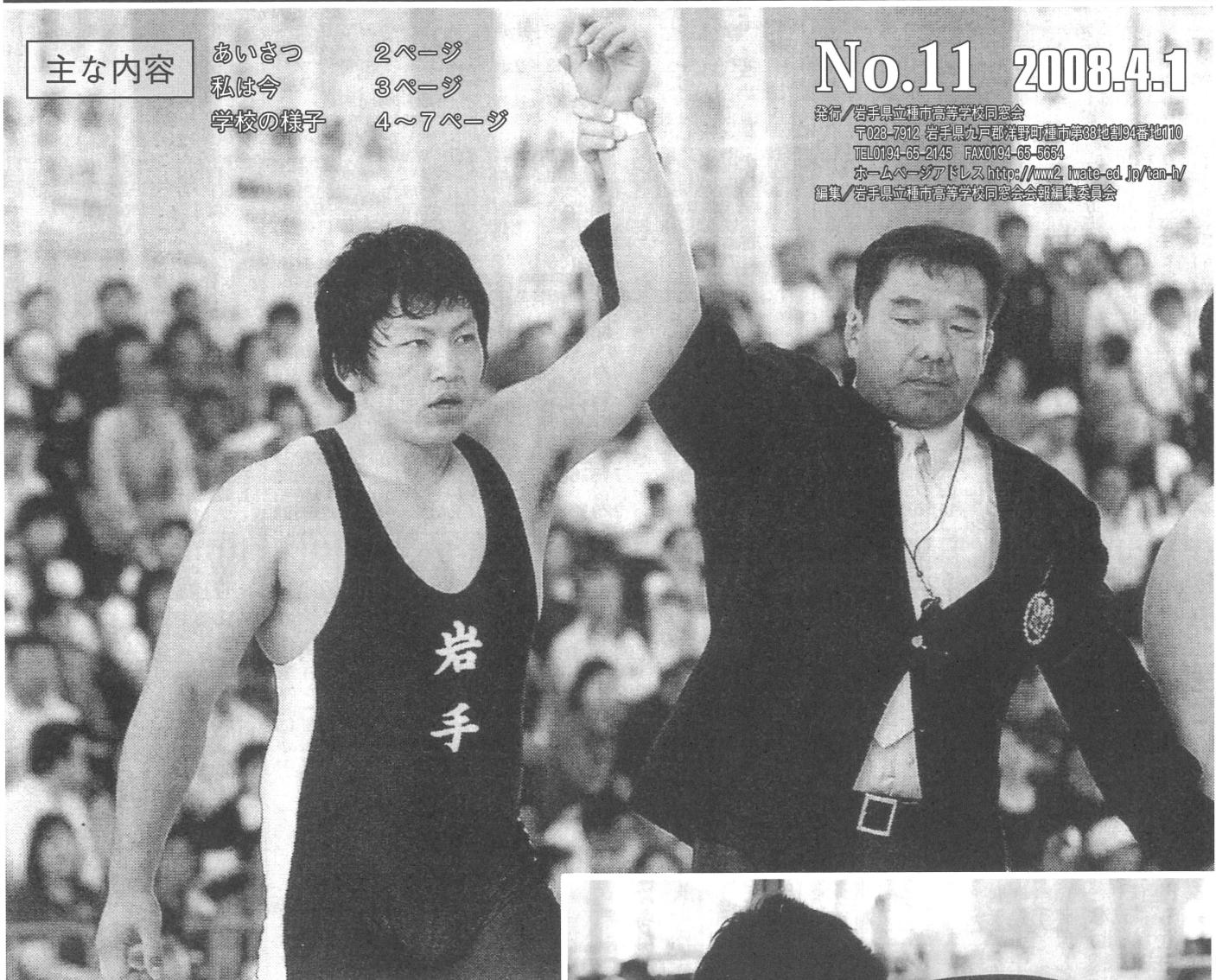
白鷗 種高同窓会報

主な内容

あいさつ	2ページ
私は今	3ページ
学校の様子	4~7ページ

No.11 2008.4.1

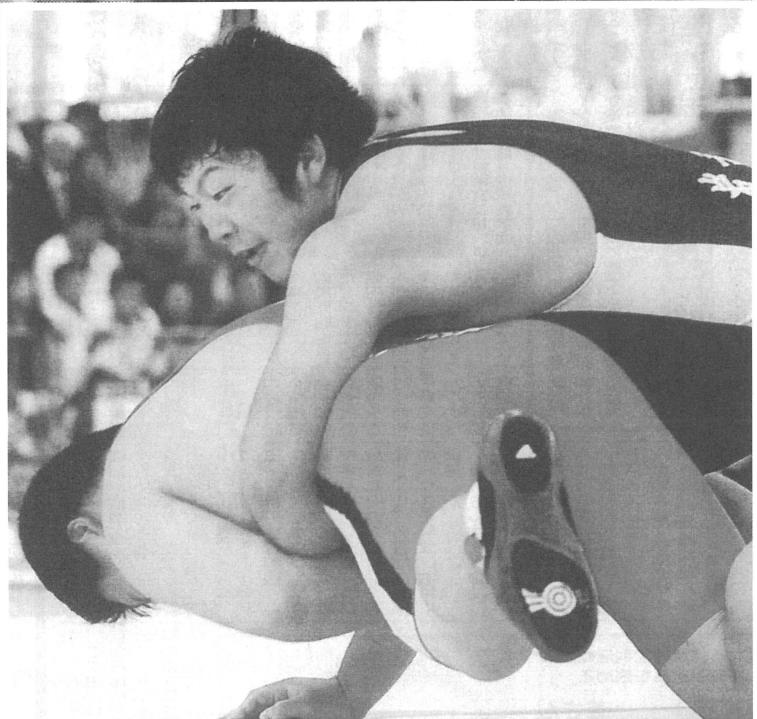
発行／岩手県立種市高等学校同窓会
〒028-7912 岩手県丸戸郡洋野町種市第38地割94番地110
TEL0194-65-2145 FAX0194-65-5654
ホームページアドレス <http://www2.iwate-ed.jp/tan-h/>
編集／岩手県立種市高等学校同窓会会報編集委員会



快挙！初の全国制覇

レスリング部の金澤勝利君は、平成19年度秋田県で行われた「わかすぎ国体」の、レスリング少年フリースタイル96kg級において初の全国制覇、岩手県勢においても36年ぶりという快挙をあげました。昨年度は全国の舞台では、わずかに及ばず準優勝と、涙をのんできた金澤君。その悔しさと優勝への熱い思いを胸に練習に励み、強豪ひしめく重量級での初優勝という活躍でした（関連記事と他のクラブ成績は7ページに掲載）。

また、去る11月20日、種市勤労青少年ホームにおいて、金澤君の優勝と種高レスリング部の健闘を讃える会が同窓会長を実行委員長として、盛大に執り行われました。



写真は岩手日報社提供

挨拶

同窓会長 日當 博治
(昭和43年度 卒業)

「同窓生の皆さまには、ますますご健勝にてご活躍のことと存じ、衷心よりお喜び申し上げます。

また、日ごろは同窓会の運営に種々ご支援を賜り、つつがなく本会が継承されておりますことにつきまして、改めて深甚の敬意と感謝を申し上げるものであります。

季節は春。時間が経つのは早いもので、この一年、同窓会のために何を成しえたか、自問し反省することしきりであります。

「光陰に閑守なし」「歳月、人を待たず」「光陰、矢の如し」。昔の人は、時の過ぎ行く早さも、矢のように過ぎ行く時だからこそ、立ち止まり、

視線を巡らせる大切さや、今に成すべきことも知つていて、時というものと上手に付き合つてきたのではないだろうか。それにひきかえ、私は、「忙しい、忙しい」という思いの中、時の深さにも、移ろいにも、そして何を成すべきかにさえも、ややもすると、しかし心を馳せていないような気がしてなりません。

さて、昨年十月、「秋田わかすぎ国体」において、本校二年生の金澤勝利君が、レスリング少年フリースタイル十九十六キロ級で、見事に念願の優勝を飾り、全国の頂点に立つという栄冠に輝いたところであります。不屈の精神で全國制覇を成し遂げた金澤選手の快挙は、本人はもとより、私ども同窓生を含めPTA会員さらには洋野町民の大きな喜びでありました。

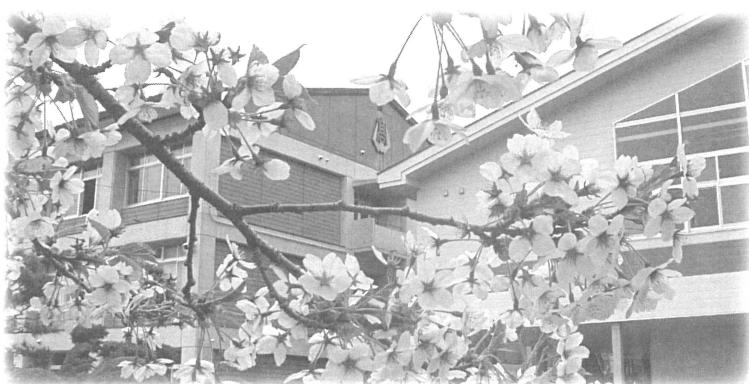
そこで「金澤君の国体優勝並びにレスリング部の健闘を讃える会」を、PTA関係者とともに開催し、心からの祝意とエールを贈ったところで、目標に向かつてひたすら練習を重ね、栄冠に輝く道程の中で、時をしつかり見据えて生きている金澤選手、そして異例のことと聞いておりま

る同窓生の皆様方には益々ご健勝のことと存じます。学校の諸活動も同窓職員に力強く支えられ順調に推移しております。

さて、十九年度も種高がメディアに数多く取り上げられました。テレビでは、NHKの「新日本紀行ふたたび」や「わくわく授業」、新聞では産経新聞大阪本社版一面を使つた特集記事のほか朝日新聞の東京本社版と岩手版には三日間にわたる連載ものがありました。「わくわく授業」は反響の大きさから続編の制作が決まつたそうですが、極めて異例のことと聞いておりま

る同窓生の皆さまには益々ご健勝のことと存じます。学校の諸活動も同窓職員に力強く支えられ順調に推移しております。

さて、十九年度も種高がメディアに数多く取り上げられました。テレビでは、NHKの「新日本紀行ふたたび」や「わくわく授業」、新聞では産経新聞大阪本社版一面を使つた特集記事のほか朝日新聞



は、本校に我が国唯一の潜水土木系学科が設置されているだけでなく、卒業生が国内外のその分野で確かな実績を残していることをマスコミも承知しているからです。活躍する同窓生に対して改めて心より敬意を表します。「新日本紀行ふたたび」では同窓生お二人の活躍が紹介されました。在校生は先輩たちの活躍する姿に大きな刺激を受け、教育効果は計り知れないものがあ

りました。

部活動ではレスリング部が昨年に続きインターハイや国体で活躍しました。中でも海洋開発科二年の金澤君は秋田国体で県勢三十六年ぶりの優勝に輝き、岩手日報体育賞も受賞しました。同君は今後の大きな目標に向けて練習に励んでおり、全国紙で紹介される日も近いものと思います。

学校は少子化に伴う入学者

の減少が続いているます。

普通科の二学級維持と海洋開発科の存続のため同窓生各位のご支援、ご協力をお願い申し上げ挨拶といたします。

各部活動等に引き続き支援していく必要があると存じます。久慈、八戸、東京支部におかれましても、本会の運営にさらなるご協力を願いするものであります。

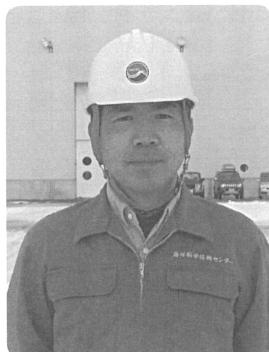
この春、また八十五名の有

りました。

普通科の二学級維持と海洋開発科の存続のため同窓生各位のご支援、ご協力をお願い申し上げ挨拶といたします。

為な人材が種市高校を卒業し、社会に羽ばたきます。彼らの前途に必ずや洋々たる道が拓かれることと、会員皆さまのご活躍並びに母校の限りない発展を祈念申し上げ、ご挨拶といたします。

私が種市高校に在学した期間は、昭和55年からの3年間でした。私は「海」が好きで、潜る仕事がしたくて種市高校の水中土木科に入学しました。当時、男子の制服は、ぶかぶかのズボンに丈の短い学生服が流行し、生徒指導の先生に叱られながら勉強や部活に励んでいました。そのころの生徒数は、今と違い1学年で5クラス（普通科4クラス、



むつ研究所 1月10日撮影



修学旅行の写真 右から3番目

出港の支援や研究室内の建物などの管理をする部署で働いています。職場は、天気が良いときには津軽海峡の向こうに北海道が見え、夏には波の潮騒を聞きながら仕事ができるので、「海」が好きな私にとってはとても心地よいと

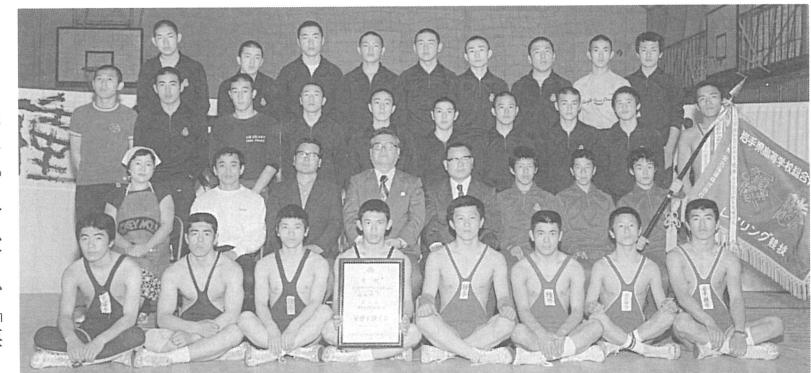
独立行政法人海洋研究開発機構（JAMSTEC）：海洋に関する各種研究を実施・協力し、科学技術の向上、学術研究の発展に務めている組織。潜水調査船「しんかい6500」や地球深部探査船「ちきゅう」の名前は耳にしたことがある方も多いのでは。



水中文科1クラス）あり、全校集会をすると体育館がほぼいっぱいになるほどでした。当時は、部活動も盛んに行われおり、1年生の私は、柔道またはレスリングをやってみたいと考えていましたが、柔道部の畠が硬く受け身を取ると痛いので、柔らかいマットで競技をするレスリングを選び入部しました。部活動で思い出に残っていることは、1年生の春に種市町民体育館で初めて開催された県大会で、種市高校が初優勝したことでした。学校全体がお祭り騒ぎになつたように記憶しています。その時に監督や先輩がうれし涙を流し、感動的な体験をしたことが心に残っています。

それから20数年がたつた現在では、独立行政法人海洋研究開発機構に勤務します。その機構の本部は、東京湾の「海」に面した横須賀市にあります。今は単身赴任で青森県むつ市関根浜のむつ研究所に勤務しています。むつ研究所は世界最大級の大型海洋観測船である海洋地球調査船「みらい」の母港でもあります。そこでは、「みらい」の入

す。また、水中文科の授業では、初めて種市の沖合で潜り、「ほや」や「ウニ」がたくさんいたことにも感動しました。



種市高校初優勝（上段右から3番目）

ガッバレ！ 種市高校

種市電工株式会社

代表取締役 松橋武志（昭和44年度 普通科卒）
〒028-7913 岩手県九戸郡洋野町種市第25地割19番地2
TEL 0194-65-3565(代) FAX 0194-65-3509

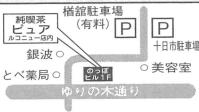


株式会社 岩本電機

代表取締役 岩本明佳（昭和51年度 普通科卒）
〒028-7901 岩手県九戸郡洋野町種市第13地割41番地25
TEL 0194-65-3930(代) FAX 0194-65-3899

お昼は… 純喫茶 ピュア 夜は… ラウンジルコニー
営業 11:30~17:30 営業 18:45~0:45

ランチ
780円



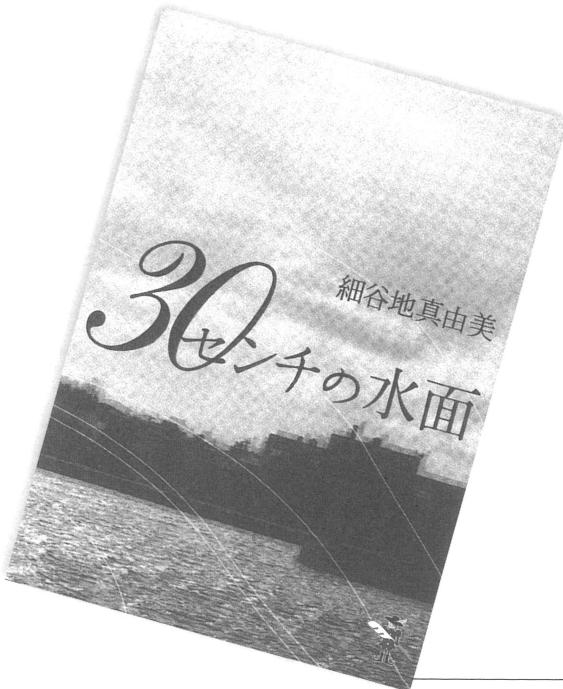
向谷地ひろ子
(昭和43年度 普通科卒)
八戸市岩泉町のっぽびる1F
TEL 0178-43-9676



有限会社 イワテック電子

代表取締役 岩本明佳（昭和51年度 普通科卒）
〒028-7914 岩手県九戸郡洋野町種市第13地割41番地25
TEL 0194-69-1067 FAX 0194-69-1068

「30センチの水面（みなも）」
 〈新風舎〉平成19年6月25日初出版
 八戸市の「月刊ぶれいがいど」（現在廃刊）に執筆していた短編小説の中から20編



昭和53年度卒業
細谷地 真由美
 (旧姓松橋)

■ 現在の執筆活動 ■

八戸市の法人会ニュース、あおもり草子、Field、Toolifeなどに青森県南、下北方面の取材原稿を執筆中。昨年はほかに八食の「おいしいレシピ」に取材原稿掲載。また、友達と一緒に、子供の親対象の「ちびっこ」を編集発行。これからは岩手県でのライター活動も希望している。

「30センチの水面」の中の「アトリエ」が、八戸市の木村勝一さんの手によって劇化され、平成20年2月23日八戸公会堂にて行われました。

連絡先 Mail mayumh-ho.2163838@ezweb.ne.jp



■ 活動予定 ■

- 1月～3月（毎週日曜）：洋野町太鼓教室（種市武道館）
15:30～17:00 参加費1,500円（バチ購入費）
- 3月下旬（第4日曜）：洋野町太鼓教室発表会
- 5月上旬（GW期間）：（大野）一人一芸祭、（軽米）チューリップまつり
- 7月中旬（第3日曜）：たねいちウニまつり
- 8月上、中、下旬：種市夏まつり、福祉施設夏祭り
- 9月中旬（未確定）：いわて太鼓フェスティバル
- 10月下旬（未確定）：ジュニアコンクール岩手県予選
- 11月上旬（文化の日）：洋野町文化祭ステージ発表

連絡先 住所：〒028-7995 岩手県九戸郡洋野町小字内3-42-3
電話・FAX：0194-67-2250



昭和50年度卒業
中里利則
 種市海鳴太鼓（会長）
 設立年月日：昭和59年6月

多くの資格取得に挑戦することは向上心を育む意味においてもとても大事で、今では各クラスの生徒が自主的に漢字検定や数学検定、危険物取扱者など多くの資格取得に挑戦しています。

んが合格し、これで、四年連続で合格者が出来たことになります。この資格は全国の合格率が約二四%とたいへん難しいものです。

資格取得

生徒の活動

奮鬥努力

書の甲子園、秀作賞入賞

「書の甲子園」（第16回国際高校生選抜書展）は、高校生の最高峰のコンクールとして十九年度は23の国・地域から1万4926点の作品が集まり、その中から文部科学大臣

十九年度は、「秀作賞」に2年A組の南幸子さん＝写真＝が、「入選」に2年A組の斎藤由樹さんと村田葵さん、1年A組の八森優香さんの3人が選ばれました。これで、「秀

19年4月から種高の昼食時間が様変わりしました。



給食では、主菜、副菜、汁物、デザートが提供され
ています。

魅力のひとつとして支援しようとすると町の理解がありました。

高校生の「食」の乱れが指摘されるなか、次の世代を担う生徒たちの健全な育成や、高校生を持つ家庭の子

PTAと学校が町に、給食提供を要望し実現しました

4月から 副食給食 開始



ガンバレ！ 種市高校

Octopus

オクトパスダイビングスクール生徒募集！

函館市弁天町24-1 TEL0138-26-4705

代表取締役 松橋武志(昭和44年度 普通科卒)
〒028-7913 岩手県九戸郡洋野町種市第25-19-2

磯崎 潛水

代表 磯崎 元勝 (昭和52年度 水中土木科卒)
〒028-7914 岩手県九戸郡洋野町種市第23地割27番地56
TEL 0194-65-2002 FAX 0194-65-2009

一般工事水下

代表取締役 増田達也
〒210-0861 川崎市川崎区小島町9-8

74 kg 級	66 kg 級	60 kg 級	50 kg 級	96 kg 級	74 kg 級	66 kg 級	60 kg 級	55 kg 級	50 kg 級	96 kg 級	金澤 勝利	2位
県民体育大会	県民体育大会	県民体育大会	東北レスリング選手権	96 kg 級	74 kg 級	66 kg 級	60 kg 級	55 kg 級	50 kg 級	JOC 全国選抜レスリング大会	【個人戦】	【個人戦】
大道 田子 伊藤 堆中 川原 金澤 大道	大道 田子 伊藤 堆中 川原 金澤 大道	大道 田子 伊藤 堆中 川原 金澤 大道	北澤 隆宏 勝利	横手 孝幸 勝利	横手 孝幸 勝利	田子 俊一 勝利	伊藤 雄司 勝利	川原 和也 勝利	川原 和也 勝利	96 kg 級	金澤 勝利	2位
卓 俊一 剛 勝利	剛 和也 胜利	雄司 卓 胜利	北澤 隆宏 勝利	孝幸 勝利	孝幸 勝利	俊一 勝利	剛 勝利	和也 勝利	和也 勝利	100 kg 級	【グレコローマンスタイル】	【団体戦】
1位 2位 1位 2位 1位	1位 3位	2位 1位 2位 1位	1位 2位	1位 2位 1位	1位 2位 1位	1位 3位	1位 3位	1位 3位	1位 3位	100 kg 級	【グレコローマンスタイル】	【個人戦】

平成19年度

クラブ活動

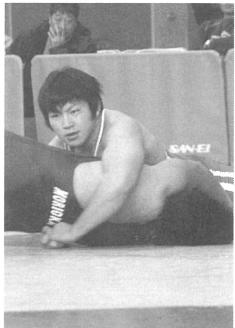
一 主な記録一

レスリング部

50 kg 級	96 kg 級	96 kg 級	60 kg 級	50 kg 級	96 kg 級	74 kg 級	66 kg 級	60 kg 級	50 kg 級	96 kg 級	北澤 隆宏	横手 孝幸
【個人戦】	【団体戦】	【個人戦】	【団体戦】	【個人戦】	【団体戦】	【個人戦】	【団体戦】	【個人戦】	【団体戦】	【個人戦】	【団体戦】	【個人戦】
加登 勇也	川原 雄司	国民体育大会 (初優勝・表紙記事)	国民体育大会 (初優勝・表紙記事)	東北総合体育大会	東北総合体育大会	96 kg 級	74 kg 級	96 kg 級	74 kg 級	96 kg 級	北澤 隆宏	横手 孝幸
3位	1位	3位	1位	3位	1位	74 kg 級	金澤 大道	74 kg 級	金澤 大道	74 kg 級	田子 俊一	和也 勝利
0—2	対 盛岡二	0—2 対 盛岡四	対 盛岡四	北澤 隆宏	伊藤 勝利	96 kg 級	金澤 大道	96 kg 級	金澤 大道	96 kg 級	田子 俊一	和也 勝利

バスケットボール部

県民体育大会	高校総体	対 盛岡三	対 岩谷堂	対 盛岡農	対 岩谷堂	対 盛岡農	対 岩谷堂	対 盛岡農	対 岩谷堂	対 盛岡農	対 岩谷堂	対 盛岡農
0—2	対 盛岡二	0—2 対 盛岡四	対 盛岡四	北澤 隆宏	伊藤 勝利	96 kg 級	金澤 大道	96 kg 級	金澤 大道	96 kg 級	田子 俊一	和也 勝利
0—2	対 盛岡二	0—2 対 盛岡四	対 盛岡四	伊藤 勝利	96 kg 級	金澤 大道	96 kg 級	金澤 大道	96 kg 級	田子 俊一	和也 勝利	孝幸 勝利
0—2	対 盛岡二	0—2 対 盛岡四	対 盛岡四	96 kg 級	金澤 大道	96 kg 級	金澤 大道	96 kg 級	金澤 大道	96 kg 級	田子 俊一	和也 勝利
0—2	対 盛岡二	0—2 対 盛岡四	対 盛岡四	96 kg 級	金澤 大道	96 kg 級	金澤 大道	96 kg 級	金澤 大道	96 kg 級	田子 俊一	和也 勝利



ガンバレ！種市高校

久慈市中町鎮座 畿山稻荷神社 TEL0194-53-4086
FAX0194-53-4120
久慈市夏井町鎮座 若宮八幡宮 TEL0194-53-4064

宮司 播磨 孝則 (昭和44年度 普通科卒)

有限会社 鍋久保潜水 YUGENKAISHA NABEKUBO SENSUI

代表取締役 鍋久保 茂雄 (昭和47年度 普通科卒)
NABEKUBO SHIGEO

携帯電話 090-8940-2268

本社 〒259-0303 神奈川県足柄下郡湯河原町土肥1-11-8 横山ビル203号室
岩手営業所 〒028-7915 岩手県九戸郡洋野町種市21-29-2

日本土木設計 株式会社

技術部課長 平中利明 (平成4年度 海洋開発科卒)

〒231-0033 横浜市中区長者町2-5-14
TEL 045-663-3264 FAX 045-663-1348
E-mail : tainaka@ndse.co.jp

里見印刷

里見洋江 (昭和54年度 普通科卒)

〒028-7914 岩手県九戸郡洋野町種市第22地割129番地80
TEL 0194-65-2653・4240 FAX 0194-65-2653

ポイントサービスと共に商品券の発行により地域社会に貢献する

ダイちゃんカード会

事務局 種市町商工会内 TEL 65-4111



株式会社 三和海洋建設

〒224-0053 神奈川県横浜市都筑区池辺町4774

電話 045-932-4270

シャツ・ブラウス・ユニホーム 企画 縫製

有限会社ハシモトソーイング

代表取締役 橋本憲一 (昭和40年度 普通科卒)

〒028-7904 岩手県九戸郡洋野町小字内6-6-2
TEL 0194-68-5755 FAX 0194-68-5955

TVCM「伯方の塩」でおなじみ

歌手 高城靖雄!

(有)高城総合企画 TEL 047-492-8566
FAX 047-492-8566

頑張れ
種市高校!



影あかり
作詞
岡
荒木とよひさ
千秋

高校総体
【男子団体】 ベスト16
県民体育大会
【男子シングルス】

对
短
固
工
2
1
8

野
球
部

女子バレー
ボール部

男子バレー部

柏崎	聖末・雪畠工リカ
2—0	対遠野(不戦勝)
0—2	対盛岡市立
城下友里恵	個人戦(シングルス)
0—2	対盛岡市立

北向 拓一 準決勝進出

高校総体東北大会
走り幅跳び
田鎖倫太朗 出場
砲丸投げ・円盤投げ
高谷直也 出場

3位 学校対抗フィールド部門

長坂 克郎	高際 浩視	向折戸 3回戦
新人戦	【男子団体】	【女子団体】
対盛岡中央	1—3	対北上翔南

ケーラン型 置の製作

海洋開発科
ものづくり大会測量競技岩手県大会

全日本吹奏楽コンクール 北大会

【高等学校小編成の部】

全日本管打樂器ソロコンクール
スト北東北大会
【フルート独奏】
正路 裕加 金賞
【マリンバ独奏】
吉田 紗香 銀賞
【ユーフォニウム独奏】

高谷直也 決勝2位
佐京宗幸 決勝進出
新人戦 佐京宗幸 決勝進出
八種競技 吹切俊介 決勝5位
吹奏樂部

カンバーレ！ 種市高校

贈る花・贈られる花・花は心の栄養剤
貴方にかわって、真心をお届けする 花キューピット加盟店

一級技能士のいる店 フラワーショップ 三 恵

先立たれた家族の方へ天国まで感謝の気持ちが届くよう生花
祭壇のご相談も受け付けております。ご利用下さい

TEL: 050-5521-5521 FAX: 0120-55-2225

JOP 総合潜水工事・海洋調査測量 設計施工 日本海洋計画株式会社

オスマン帝国のスルタンがこよなく愛した宫廷料理
トルコの三ツ星シェフが心をこめてご用意いたします

本格トルコレストラン ソーフラ

☆ランチ11:30~14:00 ☆ディナー17:30~21:45 定休日 日曜日
新宿区神楽坂3-6-3 ヒルトップビル2F 電話 03-5261-3880

支配人 佐藤綾子(昭和47年度卒)

東日本海洋建設株式会社
取締役 新 保 幸 則
営業所／〒290-0051 千葉県市原市君塚5-13-11
TEL0436-22-5114 FAX0436-23-2245
本社／〒290-0051 千葉県市原市君塚1-3-2 TEL 0436-22-5114

八木郵便局

局長 石橋 勝彦 (昭和53年度 普通科卒)
〒028-7903 岩手県九戸郡洋野町種市1-57-2
TEL 0194-67-2103

工事建築工社有限公司

代表取締役 渡辺邦博(昭和52年度水中土木科卒)
〒031-0803 八戸市諏訪一丁目15番50号 TEL0178-43-4097 FAX0178-43-3370

ウニ専門卸・全国発送
株式会社

横道海庄 有限公司 代表取締役 横道 勉 (昭和28年度 潜水科卒)

平成18年度 同窓会収支決算報告

1 収 入

項 目	本年度予算額	本年度決算額	比 較 増 減		摘 要
			増	減	
1、縹 越 金	573,576	573,576			前年度縹越金
2、会 費	396,000	390,000		6,000	2600件×150円
3、年 会 費	250,000	207,000		43,000	207口
4、協 賛 金	290,000	240,000		50,000	頑張れ種市高校(24回体より)
5、雜 収 入	4	0		4	銀行利息
合 計	1,509,580	1,410,576		99,004	

2 支 出

項 目	本年度予算額	本年度決算額	比 較 増 減		摘 要
			増	減	
1、事務費	35,000	23,964		11,036	ラベルシート
2、通信費	30,000	24,073		5,927	諸会議案内(切手、総会案内折込み)
3、印刷費	144,000	133,350		10,650	封筒1000枚、振込用紙5000枚
4、会報費	500,000	470,350		29,650	会報印刷(224、700円/4200部)会報送付(245、650円/3538部)
5、会議費	30,000	18,148		11,852	総会、役員会、各委員会
6、旅費	100,000	63,400		36,600	東京支部総会(2名)
7、事務局手当	30,000	30,000			
8、学校活動支援費	50,000	20,000		30,000	レスリング競技全国大会
9、支部援助費	150,000	150,000			東京・八戸・久慈支部
10、卒業記念費	40,000	38,800		1,200	卒業証書入れフルダーメモ
11、交際費	20,000	15,000		5,000	職員送別会・歓迎会
12、雑費	10,000	9,000		1,000	卒業アルバム
13、予備費	370,580	41,964		328,616	弔弔、生花
合 計	1,509,580	1,038,049		471,531	

3 差引残高

(収入) 1,410,576 円 - (支出) 1,038,049 円 = 372,527 円
(次年度へ繰り越し)

会員の活躍情報をお寄せください

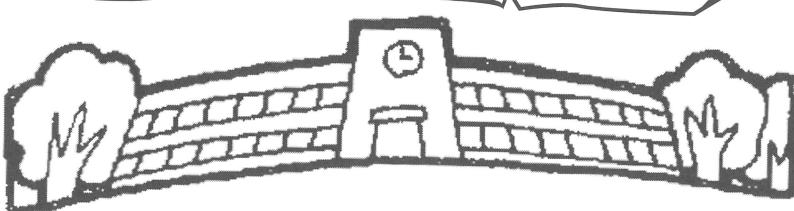
同窓会員で活躍されている方について、情報を寄せください。

全国各地で活躍されている方々を、会報を通じて紹介していきたいと思います。また、会員の活動の案内など掲示板的な感覚で会報をご利用いただいても結構です。お気軽に情報をお寄せください。

また、その他この会報にて掲載してほしい記事、「あの先生は今」で取上げてほしい先生などありましたら編集委員までご一報ください。

(電話、ファックス、メール問い合わせん。)

メールアドレス taneichi @ tan-h.iwate-ed.jp



編集後記

以前より話題に上がつてゐる学級減の脅威は、いまだ拭われていません。今後も普通科の入学者数によつては一学級減になると県の見解が示されています。また、海洋開発科においても、入学者が増えなければコース制にとの話も出ています。中学校訪問などで、種市高校で学べること、実現できることなど紹介し、学校への理解を求める活動をしています。同窓生の皆さまのご協力もお願いします。

初の全国制覇を成し遂げた金澤君をはじめ、種高生は様々な場面で活躍しています。また、今号から同窓生の活動の紹介を始めました。皆さまからの情報をお聞きいただき、つと多くの活躍を紹介し、種高を広くPRし、種高の存続につなげていきたいと思つております。

同窓会の運営は、会員の皆様からご協力いただいております年会費によつて賄われています。この会報も、全国で活躍されている会員の皆様と母校とを結ぶかけ橋として継続発刊し、多くの会員の皆様のお手元に届けていきたいと考えております。また、クラ

「ブなどでの後輩たちの活躍に同窓会費から「学校活動支援費」として援助しています。ところが、同窓会の運営費の確保が困難であり、思ったような活動ができない現状にあります。つきましては、会員の皆様の絶大なるご協力を賜りたく、会費納付について

ご案内申し上げます。

『会費　一、〇〇〇円／年』

右記会費の納付には、同封の
振込用紙をご利用ください。

また、総会・支部総会の際
にも会費の納入を受付けてお
ります。

ご案内申し上げます。
『会費 一、〇〇〇円／年』
右記会費の納付には、同封の
振込用紙をご利用ください。

ご案内申し上げます。